



赤嶺 奈津江 議員

こども医療費現物 給付を実施したが、 課題等はあるか

答 受診者への費用の知らせ方が課題

問 平成29年1月より、こども医療費現物給付が始まった。現時点での課題等はあるか。現時点で受診時にかかった費用（金額）については、受診者へ知らされているか。

民生部長 課題は、受診された方へかかった費用を知らせる明細の発行について、発行している医療機関とそうでない所がある。どのような対応を取るか検討していく。また、医療費助成として重度心身障がい者に対する助成と母子父子家庭に対する助成の2つについても現物給付の対応をしていきたい。この現物給付の対応を県と今調整している。これも早めの実現させることが一つの課題だと考える。

一括交付金の減額の影響は
問 沖縄振興特別推進交付金（一括交付金）の減額により中止した事業や縮小したり期間を短くしたりするなどした事業はあるか。

副町長 基本枠減額の影響により中止又は縮減した事業は、主に人材育成事業、観光産業振興事業、文化歴史伝統継承事業となっている。

問 今後の事業への影響はどうか。

副町長 以前より事業の選択については、緊急性や重要性等を勘案し、優先順位を付けている。今後に限られた予算配分の中で住民生活に直結した事業の選択を行っていく。

北丘小体育館と プールの改築を

問 北丘小学校体育館とプールの改築は、予定では平成31年度工事着工であった。しかし、平成28年度実施計画から消えている。かなり古くなり厳しい状況にある。今後の方針はどうなっているか。

教育長 平成29年度より北丘小西側避難通路整備工事を着工することや津嘉山小、南風原小の普通教室の不足による普通教室

増築工事など喫緊に取り組む事業があるため、平成28年度実施計画では計画していない。施設の整備については、事業の優先度や財政状況等も含め計画あるいは実施に取り組んでいきたい。



北丘小学校プールの現状

こんな質問もしました
○子どもの貧困等対策は